

行政視察報告書

令和元年 8月 21日

会派名 無会派

会派代表者 東猴史紘

(参加者：東猴史紘、江南クラブ…宮地友治、稲山明敏、片山裕之)

行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

年月日	令和 元年 8月 21日 (水)
視察時間	9:00~11:00
視察先	大府市役所
視察項目	学校の水泳の授業での民間プール利用について

②

年月日	令和 年 月 日 ()
視察時間	
視察先	
視察項目	

③

年月日	令和 年 月 日 ()
視察時間	
視察先	
視察項目	

行政視察報告書

①

年月日	令和 元年 8月 21日 (水)
視察時間	9:00~11:00
視察先	大府市役所
視察項目	学校の水泳の授業での民間プール利用について
■目的 江南市が小・中学校の水泳授業を民間委託する方向性を示したので、実際に民間委託を行っている大府市にヒアリングを行うため。	
■内容 (1)水泳の授業で民間プールを利用するに至った経緯 ・大府市は9小学校、4中学校を設定しているが学校プールの老朽化が課題。 (2)現状 ・平成30年度から試行的に1000人以上の児童を抱える大規模校で徒歩圏内に民間プールがある、石ヶ瀬小学校の6年生を対象として民間プールを利用することとした。 ・移動時間も含めて1・2時限目(8:45-10:25)まで利用。同授業が行われる5月から10月までは一般利用者の時間を変更している。 ・民間プールへの委託料は500万円。 (3)課題 ・すべての民間プールと水泳授業の契約ができたとしても、すべての小中学校が民間プールを利用することはできない。 ・中学校についてはカリキュラムの融通がつきにくいので、民間プールの利用が難しい。	
■所感 小中学校のプールを新たに刷新、維持するよりも民間プールに全て委託したほうがコストは安くなることは理解できた。懸念される移動時間も、1・2時限を利用すれば授業時間の確保も可能。一般の教師よりプロに習うことで質の確保も期待できる。	